

2008年度環境報告書

1. 適用対象事業所の概要

当社は、下記の国内3事業所及び蘇州惠普聯電子有限公司を環境管理の管理組織体と称し、4管理組織体毎に、事業活動、製品及びサービス領域における環境マネジメントシステムの確立、運用管理、監視、改善活動を推進し、環境パフォーマンスの向上に努めています。

[適用事業所]

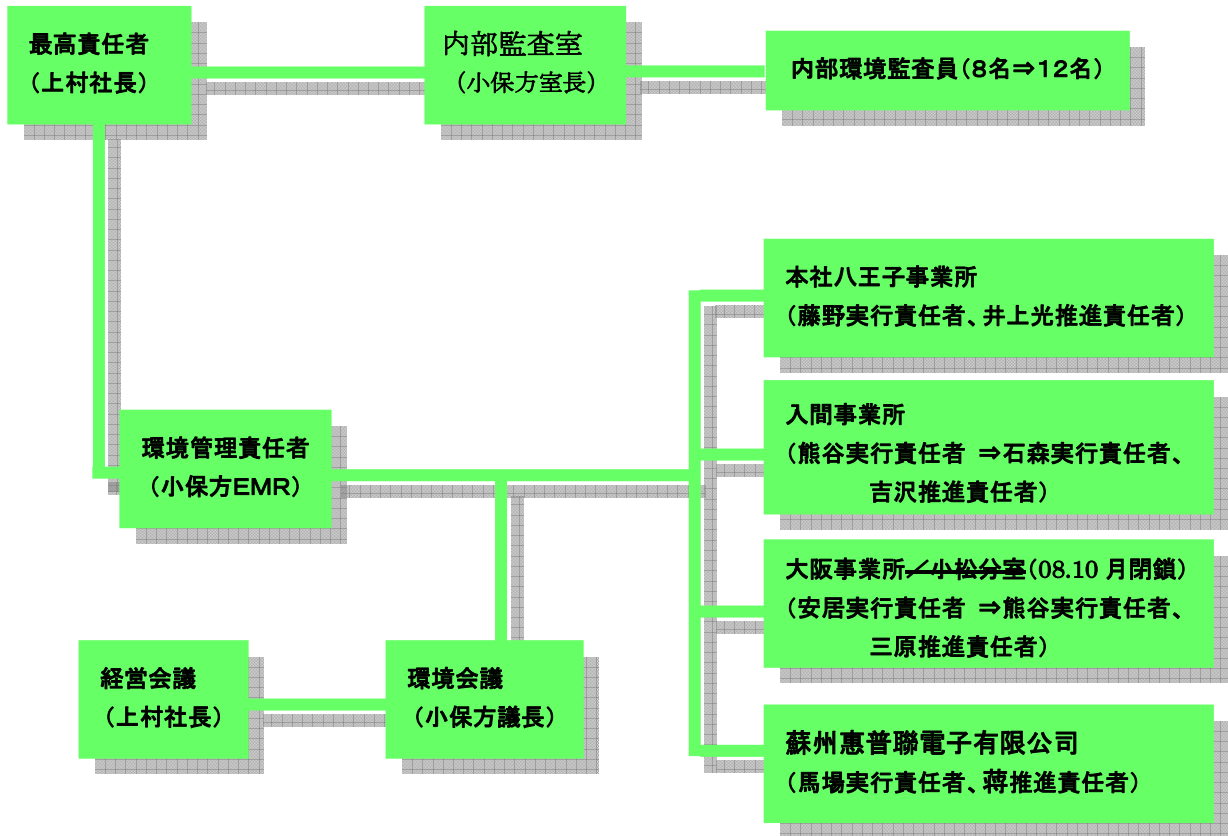
- a. 本社、八王子事業所
- b. 入間事業所
- c. 大阪事業所 ~~大阪事業所小松分室~~ (08. 10月閉鎖)
- d. 蘇州惠普聯電子有限公司 (中国・江蘇省)

2. 環境保全への取組み

1) 環境活動の歩み



2) 環境管理組織(2008年度)



3) 環境方針(2008年度)

環境方針

環境理念

私達は、地球環境保全が21世紀における人類の最も重要な課題の一つであることを認識し、地球環境保全と将来の世代の夢が守られる持続可能な社会の義務にむけ、積極的に貢献を行ってまいります。

環境方針

1. コンピュータバスシステムに関する事業活動を通じ、省資源、省エネルギー、廃棄物の減量、有機溶剤消費の削減を行い、環境負荷の軽減に努めます。
2. 環境配慮設計及びグリーン調達に取り組み、有害物質の使用を避け、RoHS適合製品の提供を推進(鉛フリー等)し、有益な環境側面の創出に努めます。
3. 継続的な環境改善と汚染の予防に努めます。
4. 法規則、顧客要求・その他要求事項を順守し、環境保全を推進します。
5. 環境目的、目標を設定、運用管理、監視・測定し、必要に応じて見直しを実施します。
環境パフォーマンスの向上のため、定期的なレビューを行い、環境管理システムの改善活動を推進します。
6. この方針は文書化し、実行維持し、全従業員と当社のために働く人に周知徹底します。
また、社外からの人々の要求に対して、開示します。

制定 2008年 04月 01日

エブレン株式会社 代表取締役社長 上村 正人

4) 方針、目的目標及び活動実績の概要

2008年度のISO14001EMS活動は、継続的に2004年規格のマネジメントシステムの運用定着活動と有益な環境側面の創出を含めた環境パフォーマンス向上活動に取り組みました。

推進活動のポイントは昨年同様に、1つは法規制と同意するその他要求事項の順守活動、2つ目はオフィス環境改善のための電力、紙、廃棄物、ガソリンなどの削減、減量及び快適な職場環境への改善活動、3つ目は環境に配慮した製品の提供を主眼にした、お客様へ提供する製品に対して、規制物質などの有害含有物を削除、削減を行い、RoHS指令に適合した製品の創出活動です。

特に、本年度は、環境省のチームマイナス6%活動に登録し、夏場に「クールビズ活動」、冬場に「ウォームビズ活動」を推進して、電力使用量の削減及びCO2削減に努めました。

引き続き、著しい環境側面を踏まえ、有益な環境側面に創出する活動を主軸にしながら、環境への取組みを経営方針の柱の1つとして、事業活動との融合を図り、環境費用の低減と環境保全活動を推進してまいります。

5) 2008年度の実績評価

①改善推進テーマ

推進テーマ	管理組織体	目標値	実績値	判定	達成率
有益な工場環境の実現(HHdiv:モデル工場)	HHdiv	24件の改善実行	27件改善完了	○	113%
	IPlant	24件の改善実行	25件改善完了	○	104%
	Odiv	24件の改善実行	41件改善完了	○	171%
RoHS対応製品の供給	HHdiv	バックボート製品200件RoHS化	295件RoHS化完了	○	148%
	Odiv	対応実施 21件	21件完了	○	100%
	SZE	部品84点以上	84件完了	○	100%
RoHS対応製品の供給(鉛フリー化推進)	SZE	42.42kg以下	28.44kg	○	67%
資源枯渇抑制(ガソリン)	IPlant	7.16km/ℓ以上	7.71km/ℓ	○	108%
資源枯渇抑制(廃棄物/ガソリン/電力)	Odiv	840,000円以下	306,282円	○	36%

②継続監視テーマ

推進テーマ	管理組織体	監視基準値(125%)	前年実績値	実績値	判定	前年比率
RoHS対応製品の供給(鉛フリー化推進)	IPant	7.5kg	6.0kg	10.5kg	×	175%
	Odiv	8.13kg以下	6.50kg	4.50kg	○	69%
資源枯渇抑制(ガソリン)	HHdiv	8.20km/ℓ以上	10.25km/ℓ	10.95km/ℓ	○	107%
	Odiv	6.45km/ℓ以上	8.06km/ℓ	8.07km/ℓ	○	100%
資源枯渇抑制(電力)	HHdiv	320,798kWh以下	256,638kWh	214,518kWh	○	84%
	IPlant	179,869kWh以下	143,895kWh	137,423kWh	○	96%
	SZE	30,506kWh以下	24,405kWh	21,630kWh	○	89%
	Odiv(本館)	179,495kWh以下	143,596kWh	128,081kWh	○	89%
	Odiv(第2工場)	25,210kWh以下	20,168kWh	8,012kWh	○	40%
資源枯渇抑制(廃棄物)	HHdiv	3,298kg以下	2,638kg	3,335kg	×	126%
	IPlant(一般)	325kg以下	260kg	260kg	○	100%
	IPlant(産業)	675kg以下	540kg	490kg	○	91%
	SZE	39,731.21円以下	31,784.97円	68,318.35円	×	215%
	Odiv	4,002.1kg以下	3,201.7kg	1,451.9kg	○	45%
有機溶剤系の使用量抑制	HHdiv	758.4kg以下	606.7kg	391.4kg	○	65%
(AK225AES)	IPlant	31.75kg以下	25.40kg以下	55.64kg以下	×	219%
資源枯渇抑制(用紙)	HHdiv	434,375枚以下	347,500枚	287,500枚	○	83%
	SZE	37,500枚以下	30,000枚	30,500枚	○	102%
資源枯渇抑制(水道)	HHdiv	531m ³ 以下	425m ³	419m ³	○	99%
	IPlant	260m ³ 以下	208m ³	220m ³	○	106%
	Odiv	1,496m ³ 以下	1,197m ³	1,516m ³	×	127%

③電力使用量とCO2削減及び3R活動の成果

●クールビズ・ウォームビズ活動 効果一覧表						
部門 / CoolBiz	HHDIV	IPLANT	ODIV	国内計	※SZE	Gr.計
削減電力量(KWH)	13,374	7,337	5,107	25,818	771	26,589
削減経費(円)	320,976	176,088	122,568	619,632	18,504	638,136
削減CO2(Kg)	4,547	2,495	1,736	8,778	262	9,040
※算定基準が国内同等である場合						
部門 / WarmBiz	HHDIV	IPLANT	ODIV	国内計	※SZE	Gr.計
削減電力量(KWH)	19,800	11,138	5,972	36,910	1640	38,550
削減経費(円)	475,200	267,312	143,328	885,840	39,360	925,200
削減CO2(Kg)	6,732	3,787	2,030	12,549	558	13,107
※算定基準が国内同等である場合						
部門 / 合計	HHDIV	IPLANT	ODIV	国内計	※SZE	Gr.計
削減電力量(KWH)	33,174	18,475	11,079	62,728	2,411	65,139
削減経費(円)	796,176	443,400	265,896	1,505,472	57,864	1,563,336
削減CO2(Kg)	11,279	6,282	3,766	21,327	820	22,147
※算定基準が国内同等である場合						
(国内全社合計、1 KWH=料金：24円、CO2：0.34Kg)						
●廃棄物3R(リユース・リデュース・リサイクル)活動 効果一覧表						
部門	HHDIV	IPLANT	ODIV	計		
全体排出量(Kg)	5,232	1,101	1,764	8,097		
有価物分別量(Kg)	1,897	351	312	2,560		
有価物割合	36.3%	31.9%	17.7%	31.6%		
有償換金(円)	139,970	31,965	12,920	184,855		

④その他の実績

- a. 法規制と同意するその他要求事項の順守活動：2回/年、順守評価問題なし。
- b. 外部コミュニケーションの活動：42件/全社
- c. グリーン調達ガイドライン(AO1003-OP)の制定、運用

6) 2009年度の主な取組みテーマ

- a. チームマイナス6%活動(6アイテム活動)への継続的な活動推進を行います。
(クールビズ活動、ウォームビズ活動の定常化)
- b. 本社八王子地区における“モデル工場化”活動を継続し、他事業所に展開を図っていきます。
- c. 有益な環境側面の創出活動に、より一層の力点をおいて、環境活動を推進します。
- d. 環境費用の管理と低減活動を推進します。